

平成4年7月
24日・25日・26日

第22回 日本口腔 インプラント学会総会

The 22nd Annual Meeting of Japanese
Society of Oral Implantology

プログラム
抄録集



大会会長 懸 田 利 孝

第22回 日本口腔インプラント学会総会事務局

〒980 仙台市青葉区本町1-2-16

嵌植義歯研究所

TEL・FAX 022-214-1818

1992

人工歯根への隣在歯根尖病巣の影響

渡辺孝夫, ○岩野清史

KI会

目的：人工歯根の隣在歯根尖病巣が人工歯根の経過にどの程度でどの様な影響を及ぼすのか自験例において調査したので報告する。

調査対象および方法：症例番号1より100の男27人, 女73人, 計100人(平均年齢42.7歳)。植立した人工歯根はバイオセラム(京セラ社)59本, アパセラム(旭光学社)25本, ITI(ストロマン社)130本, 骨膜下インプラント4装置の計218本(一人平均2.2本)。植立期間は昭和58年4月19日から平成元年4月23日まで。診療録と植立時のX線オルソパントモ写真およびデンタル写真を資料とし臨床経過と比較した。

結果：人工歯根に対する隣在歯は失活歯113歯, 生活歯75歯の計188歯であった。失活歯のうちX線検査で根尖に1mm以上の歯根膜の拡大(透過像あり)がみられたものは16歯, みられなかったもの(透過像なし)は97歯であった。これらのうち腫脹,

発赤, 疼痛など臨床的不快症状を示したものは3歯であった。内訳は失活歯で2歯, 生活歯で1歯であった。失活歯の2歯はいずれも透過像がみられ, 人工歯根との距離は0.5mmと近接, 術後根尖病巣が拡大し, 1例は人工歯根除去, 他は覆患歯の抜去に至った。一方生活歯の例は植立操作時歯根尖を損傷したもので, 根管治療を施すことで症状は改善された。

結果および考察：以上の経験より次の様にまとめた。1) 隣在歯の根尖病巣(根尖性歯周炎)は人工歯根の経過に影響を与える。2) 生活歯でもその根尖損傷は歯根膜炎を惹起する。3) 人工歯根植立に際し隣在歯の根尖病巣を完治させること, また, 透過像がある場合は十分な距離をあけるが安全域はないと考えること。4) 病巣が拡大した場合の対処として, 抜歯による原病巣の除去, 人工歯根の摘出, 根管治療などが考えられた。

Influence on Dental Implant by an Apical Lesion of its Adjacent Tooth

Takao Watanabe and ○Kiyoshi Iwano

KI kai

[Purpose] The influence on a course of dental implant by an apical lesion of its adjacent tooth in our cases will be reported.

[Subjects] The 218 dental implants in 100 patients were investigated.

[Results] A hundred eighty-eight teeth were adjacent to the dental implants. Three of them caused discomfortable symptoms like swelling and redness of gingiva, and pain.

[Conclusion] The conclusion are summarized as follows. 1) The apical lesion of adjacent teeth (apical periodontitis) affects the course of dental implants. 2) Even in a vital tooth the apical injury causes periodontitis. 3) Prior to implantation of dental implants, an apical lesion of an adjacent tooth must be healed. The distance must be kept fully enough but there is no safety zone. 4) As to treatment, when a lesion is enlarged, there are considered removal of an original lesion by extraction of a tooth, extirpation of a dental implant, and root canal treatment.